

2021年度 応用地形判読士資格検定試験

(通算第9回)

実施について〔お知らせ〕

■ 全 般

	一 次 試 験	二 次 試 験
受験願書 受付け期間	2021年4月9日～同年5月12日	2021年9月10日～同年10月12日
試 験 日	2021年7月3日(土)	2021年11月27日(土)
試 験 地	札幌, 仙台, 新潟, 東京, 名古屋, 大阪, 広島, 高松, 福岡, 沖縄.	連合会館 (東京都千代田区神田駿河台 3-2-11)
受験資格	な し	応用地形判読士補
受 験 料	18,480円(税込み)	27,000円(税込み)
合格発表	2021年9月10日(予定)	2022年2月21日(予定)
登録申請 受付け期間	2021年9月10日(予定) ～ 2025年10月中旬	2022年2月21日(予定) ～ 同年3月22日
登 録 料	11,200円(税込み)* (I級合格者が応用地形判読士補へ登録するとき)	11,200円(税込み)

■ 試験の構成

△一次試験(学科試験)

時間	解答方法	試 験 の 内 容		
9:30 ～12:30	択一式	地形, 地質, 地形判読等に関する基礎知識	[50問]	[50点満点]
		地形, 地質, 地形判読等に関する専門知識	[20問]	[20点満点]
13:30 ～15:30	記述式 (論述)	地形判読に関連する地形, 地質等の専門知識 (例えば平地)	[1問]	[50点満点]
		地形判読に関連する地形, 地質等の専門知識 (例えば山地)	[1問]	[50点満点]

△二次試験(実技試験)

時間	解答方法	試 験 の 内 容		
10:00 ～12:00	記述式 (作図)	地形図と空中写真を判読して地形分類図等を作成 (例えば平地)	[1問]	[100点満点]
	記述式 (論述)	得られる地形情報に基づき応用地形学的所見等を論述	[1問]	
13:00 ～15:00	記述式 (作図)	地形図と空中写真を判読して地形分類図等を作成 (例えば山地)	[1問]	[100点満点]
	記述式 (論述)	得られる地形情報に基づき応用地形学的所見等を論述	[1問]	

※空中写真判読には、実体鏡をご使用いただけます。

◆ お問い合わせ先

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 TK ビル 3F

Tel. (03) 3518-8873 / Fax. (03) 3518-8876 / URL <https://www.zenchiren.or.jp/>

全地連は、地質調査技術の向上による社会貢献を目指す、全国の地質調査専門業者で組織された一般社団法人です。

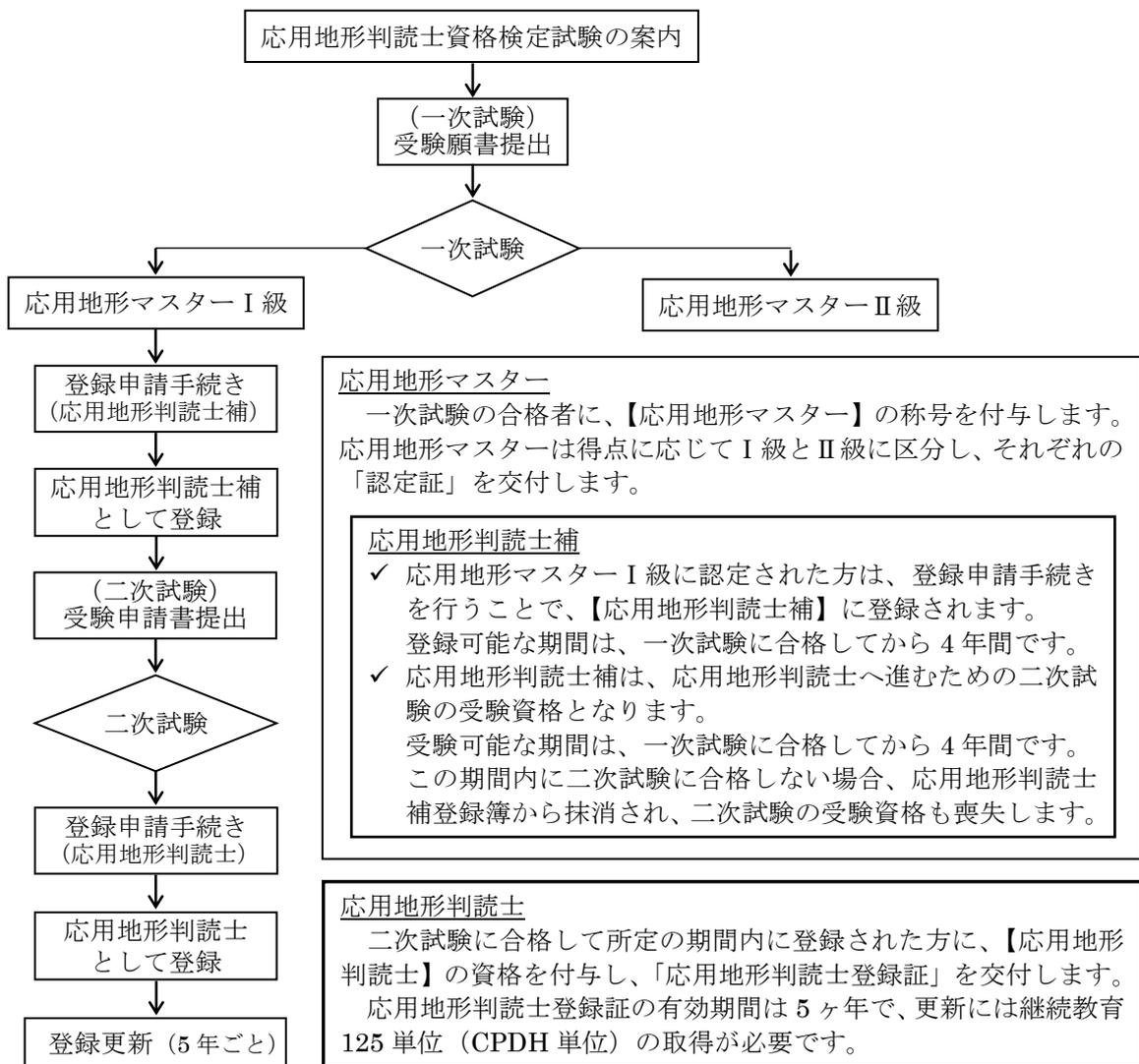
■ 資格等

- 応用地形マスター：一次試験に合格された方。得点により、Ⅰ級とⅡ級に区分されます。
- 応用地形判読士補：応用地形マスターⅠ級合格者で“応用地形判読士補”として登録された方。
- 応用地形判読士：二次試験に合格された方で“応用地形判読士”として登録された方。

■ 登録更新（応用地形判読士）

- △ 応用地形判読士資格の登録更新：資格登録後5年ごとに登録更新。
- ▽ 応用地形判読士補および応用地形マスターには、更新制度はありません。

資格制度の全体フロー



★ 『受験から登録までの手引き』などは、4月上旬から全地連ホームページに掲載します。

全地連ホームページ(<https://www.zenchiren.or.jp/>) > 資格制度のご案内

> 応用地形判読士 > 資格検定試験